

第64回水産庁入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日: 令和6年3月29日)

開催日及び場所			令和5年12月22日(金)水産庁外国人応接室			
委員			戸塚 輝夫(公認会計士)(委員長) 山中 健児(弁護士) 久賀 みず保(鹿児島大学准教授)			
審議対象期間			令和5年7月1日～令和5年9月30日			
審議対象案件			63件 うち、1者応札案件16件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件			
抽出案件			6件 うち、1者応札案件6件 (抽出率9. 5%) (抽出率100%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率0%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争		1件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
		指名競争	公募型指名競争		該当なし	
			工事希望型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
		随意契約		該当なし		
	業務	一般競争		該当なし		
		指名競争	公募型競争		該当なし	
			簡易公募型競争		該当なし	
			その他の指名競争		該当なし	
		随意契約	公募型プロポーザル		該当なし	
			簡易公募型プロポーザル		該当なし	
			標準型プロポーザル		該当なし	
			その他の随意契約		該当なし	
	物品・役務等	一般競争		3件 うち、1者応札案件3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
		指名競争		該当なし		
		随意契約(企画競争・公募)		2件 うち、1者応札案件2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
		随意契約(その他)		該当なし		
	(特記事項)					
	特になし					

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	1. 公務員宿舎(根室23)建築改修その他工事 ・宿舎等の施設改修は定期的に行われるのでしょうか。	・必ず毎年宿舎のために予算が確保されるものではありませんが、その中で優先順位の高いところ、しばらく修繕をしていない、修繕をしないと住んでいる人が困るというものなどに関して予算の範囲内で行っています。
	2. 令和4年度補正水産流通適正化制度における電子化調査推進対策事業ウナギ産業価値連鎖トレーサビリティ支援システム要件定義作成業務 (特になし)	—
	3. 漁業調査船「開洋丸」第2種B中間検査及び一般修繕 ・今回の検査がファーストドックということでしたが、ファーストドックということに関して特別難しいとか違いみたいのはあるのでしょうか。	・検査項目自体は、淡々と法定の検査を行うということですが、ファーストドックとは、船を建造した後、100%完璧なものというのはなかなか難しいので、大体補修工事が入り、そのタイミングに合わせてドックに引き続きはいるものとなります。
	4. 漁業取締船「東光丸」第2種B中間検査及び一般修繕 (特になし)	—
	5. 令和5年度沿岸漁業の電子的な漁獲管理に係る海外事例調査業務 ・実態調査等を行う他の機関からの応募がなく、1者応札となった要因を教えてくださいませんか。	・農水省HPに募集の掲載をしています、載せてある場所が分かりにくかったかなというところがあります。
	6. 令和5年度国際資源対象魚種に係る漁獲・流通管理の高度化検討業務 (特になし)	—
	・企画提案の審査項目ごとの点数について、何点以下だったら採用しないなど、1者応札で特に競争がない中で点数が低いまま、応札というのは客観的にみると、順当な選び方だとなかなか説明できないという意見ですのでご検討ください。	—
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	
〔これらに対し部局長が講じた措置〕		
事務局：水産庁漁政部漁政課 政策評価班		